News Release

2026年11月25日

報道関係各位

MSD株式会社

MSD株式会社、職場におけるLGBTQ+への取り組みを評価する
「PRIDE指標2026」でダブル受賞を達成
「ゴールド」8年連続受賞および「レインボー認定」獲得

MSD株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：プラシャント・ニカム、以下「MSD」）は、一般社団法人work with Pride が策定した、職場におけるLGBTQ+などの性的マイノリティに関する取り組み評価指標「PRIDE指標2026」[*1]で、最高評価の「ゴールド」を8年連続で受賞するとともに、「レインボー認定」を2年連続で獲得し、ダブル受賞を達成しましたので、お知らせいたします。

MSDでは、2014年に「MSDダイバーシティ＆インクルージョン宣言」を発表して以来、あらゆる背景を持つ社員が能力を最大限発揮できる職場づくりを目指し、さまざまな制度を整備するとともに、社員の意識・行動変容に取り組んでまいりました。LGBTQ+に関しても、同性パートナー登録制度の導入や、同性パートナーの子供への育児休業制度の拡大など社内制度を整備するとともに、レインボープライドイベントへの参加などを通じて、社内外での啓発・支援などを積極的に推進してまいりました。こうした継続的な取り組みが評価され、この度、「PRIDE指標2026」で最高評価の「ゴールド」を8年連続で受賞しました。

また、「レインボー認定」は、「ゴールド」受賞企業・団体のうち、日本におけるLGBTQ+に関する法制度の実現に公に賛同表明し、かつLGBTQ+に関する理解促進や権利擁護のために、セクターを超えた協働を推進する企業・団体を評価するものです。MSDは2025年に初めて同認定を獲得し、今回で2年連続の認定となります。

社長のプラシャント・ニカムは今回の受賞を受けて次のようにコメントしています。
「この度の8年連続となるゴールド受賞、そして2年連続となるレインボー認定を大変光栄に思います。MSDは、一人ひとりの違いが尊重され、誰もが自分らしく、持てる力を十分に発揮できるインクルーシブな職場づくりに継続的に取り組んでいます。これからも社内におけるLGBTQ+への理解とインクルージョンをさら

に推進するとともに、社外の皆様とも力を携え、誰もが尊重される社会の実現に貢献してまいります。」

以上

[*1] PRIDE 指標について
一般社団法人 work with Pride が、職場における LGBTQ+などの性的マイノリティへの取り組みの評価指標として 2016 年に策定しました。「行動宣言」「当事者コミュニティ」「啓発活動」「人事制度、プログラム」「社会貢献・渉外活動」からなる 5 つの指標で評価され、採点結果に応じて、「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」や、国・自治体・学術機関・NPO/ NGO などとの、セクターを超えた協働を推進する企業を評価する「レインボー」を認定・表彰します。詳細はこちらをご参照ください。

MSDについて

MSD (Merck & Co., Inc., Rahway, NJ, USA.が米国とカナダ以外の国と地域で事業を行う際に使用している名称) は、「最先端のサイエンスを駆使して、世界中の人々の生命を救い、生活を改善する」というパーパスのもとに結束し、130年以上にわたり、重要な医薬品やワクチンの開発を通して人類に希望をもたらしてきました。私たちは、世界トップクラスの研究開発型バイオ医薬品企業を目指し、人類や動物の疾患予防や治療に寄与する革新的なヘルスケア・ソリューションを提供するために、研究開発の最前線で活動しています。また、私たちは、多様かつ包括的な職場環境を醸成し、世界中の人々と地域社会に安全で持続可能かつ健康な未来をもたらすため、責任ある経営を日々行っています。MSDの詳細については、弊社ウェブサイト (www.msd.co.jp) やFacebook、Instagram、YouTubeをご参照ください。

お問い合わせ先
MSD株式会社　広報部門　森中　絵美
携帯：080-5891-0869
e-mail：emi.morinaka@msd.com